

「第43回岡山県中学生混成競技会兼記録会」開催にあたっての連絡事項

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、スポーツ庁ならびに日本スポーツ協会のスポーツイベント開催に向けた感染拡大防止ガイドラインを踏まえた、日本陸上競技連盟の競技会再開におけるガイダンスに沿って、安全・安心に配慮した競技会を開催します。

概要については、下記のとおりです。

＜基本注意事項＞

1. 「3密」の回避

密閉（換気が悪い）・密集（多くの人が密集）・密接（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発生）

2. 感染症対策

手洗い（石けん）、手指消毒（アルコール消毒液等）の徹底。

マスクの着用、咳エチケットの徹底。

3. 参加者（競技者・審判員・チーム関係者）へのお願い

「3密」を避けた行動。

日頃からの検温、体調管理。

競技会終了後、2週間以内に発熱などの症状があった場合の報告。（最寄りの保健所、主催者へ）

＜競技会参加について＞

1. 競技者は、競技会1週間前からの検温を義務付け、競技会当日、別紙「体調管理チェックシート」を提出すること。また、保護者の参加承諾（署名）があること。

2. 各校来場できる生徒は、競技会出場者+補助員（会場準備も含む）までとする。競技者は、競技のウォーミングアップに合わせて来場し、競技終了後はすみやかに帰宅すること。ただし、バスなどで遠くから来場する場合は、この限りではないが、控え場所・スタンドでは「3密」を避けた行動を徹底すること。

3. 下記項目に1つでも該当する場合は、競技会には参加できない。

①「体調管理シート」の提出がない。

②体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）

③同居家族や知人・友人に感染が疑われる人がいる場合。

④過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

⑤大会開催日の3週間前の時点、もしくはそれ以降にPCR検査もしくは抗原検査で陽性反応があった場合

⑥保健所から濃厚接触者と認められた場合。

但し、14日間にわたり健康状態を観察する期間を経過し、症状が出ていない場合は、参加しても構わない。

⑦大会開催3週間前の時点、もしくはそれ以降に感染疑い症状が発症していた場合

但し、次の1)～3)の条件を満たしている場合、大会へ参加しても構わない。

1)感染疑い症状の発症後に少なくとも8日が経過している。

（8日が経過している：発症日を0日として8日間のこと。）

2)薬剤を服用していない状態で、解熱後および症状消失後に少なくとも3日が経過している。

（3日が経過している：解熱日・症状消失日を0日として3日間のこと。）

3)医師の診断を受けて、参加可能な状態と診断を受けている。

<大会参加者について>

1. 本大会は、無観客で実施する。競技場内・スタンドに入ることができるのは、選手・補助員・審判員・顧問（学校引率者）のみとする。保護者、一般来場者、応援のみの生徒の入場はできない。引率のみの先生は、学校の名札をつけておくこと。

<場所取り・各校の控え場所について>

○雨の心配がない場合

1. メイン競技場スタンドの場所取りについて

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、各校での場所取りはできません。

競技者の競技場内での控え場所はスタンド観客席のみとします。

※開門時間は7：30とし、Aゲートのみ開門します。並ぶのは各校2名まで。前後の学校と距離をとって並ぶこと。その他のゲートは、終日開きません。

注意事項

- ①メインスタンド2階コンコース・メインスタンド最上階・バックスタンドへの場所取りは新型コロナウイルス感染症予防対策のためできません。
- ②観客席でシートを広げての場所取りもできません。
- ③メイン競技場芝生スタンド、補助競技場でのテント設置は禁止です。
- ④物品の管理は各校の責任でお願いします。
- ⑤ゴミは個人で必ず持ち帰りください。

2. 運動公園内への場所取り等について（7：00よりシート設置可能とします）

①テント等の設置は禁止されています。シートのみ可能です。

※メイン競技場周辺ブロック部分・通路等へのシートは禁止です。

※遺跡保護の為、ペグ等の使用は禁止となっています。

②一般の公園利用者もいます。陸上の大会のみで使用できるわけではないので、その旨ご理解ください。

○雨天の場合（朝雨が降っていなくても途中で雨が降ると予報されている場合）

通常の大会の通り、メイン競技場の場所取りを可（コンコース、スタンド最上階など）とします。ただし、密にならないようにすること。

その場合も、7：30にAゲートのみ開ける。並ぶのは各校2名まで。前後の学校と距離をとって並ぶこと。

<体調管理チェックシートの提出について>

シティライトスタジアムAゲート付近に体調管理チェックシートの提出場所を設置します。7：00以降、準備ができ次第、体調管理チェックシートとIDカードと引き換えます。IDカードは競技場を出入りするときに提示してもらいます。（体調管理チェックシートの提出がなければ、競技場内に入れません）

体調管理チェックシートの提出は、朝の提出は各校代表者がまとめて提出してください。途中から来る場合は、個々で提出してください。

※「体調管理チェックシート」は岡山県中体連陸上競技部のHPより、ダウンロードしてください。

<大会運営について>

1. 選手はAゲートから入退場する。その他のゲートは開けない。選手は、スタンドから降りて、スタート地点・競技場所に移動する。（トラック競技入場方法参照）

2. スタンドでは、他の人との距離を十分に確保すること。(着席禁止のテープが貼ってある席には座らない) マスクを着用すること。
3. 声を出しての応援、集団での応援は禁止とする。
4. 競技役員・引率者は、役員受付にて「体調管理チェックシート」の提出すること。忘れた場合には、その場で記入し、検温します。
5. 競技役員控え場所(会議室など)は扉・ガラス扉を開けて常時換気する。貴重品は各自管理してください。
6. 朝の競技役員打ち合わせは連絡事項を最小限にし、短時間で実施します。事前の連絡や大会当日に配布する連絡を必ず読んで、確認してください。また、各校の顧問・引率者は生徒への連絡を徹底してください。
7. 開閉開式は実施しません。開始式のみ実施します。
8. 更衣室の利用については短時間に更衣のみとする。ロッカー・シャワーの利用は禁止する。
9. 競技終了後2週間以内に、感染が確認された場合は、必ず岡山陸上競技協会に報告すること。

<競技運営について>

1. 競技注意事項をよく確認しておくこと。
2. 四種競技の出場者は、混成控え室(100mスタート側のウォーミングアップ室)を控え場所として使用してもよい。
3. 朝のウォーミングアップは本競技場も補助競技場も使用可とする。本競技場は、朝のみとし、7時30分から8時45分までとする。ただし、四種競技・110mH・100mH出場者はホームストレートのみハードル練習を9時10分まで認める。(8:50より円盤投の練習が始まるため、芝生の立入は8時45分以降できない)
4. トラック競技でスターティングブロックを使用する種目に出場する選手は、設置前に主催者で用意したアルコール消毒液で手指を消毒する。
5. 競技役員と競技者の動線を分けるため、競技者はスタンド下の通路は通らない。競技場外を通るか、バックストレートを通って、荷物を置いているスタート地点へ戻る。
6. レース後について、ゴール地点にアルコール消毒液を置いておくので、手を消毒する。手洗い・洗顔は、着替えが終わり、各自で行うこととする。
7. 砲丸投で使用する滑り止めは主催者で用意しないので各自で準備する。滑り止めを他人と共用しない。
8. リザルト、番組編成についてはWEBサイト(岡山県中学校体育連盟陸上競技部ホームページ)に定期的に掲載する。また、リザルトは放送でも発表する。決勝進出のスタートリストは掲示もする。
9. 表彰はしないので、3位に入賞した選手、あるいは顧問・引率者は、エントランスホールに賞状を取りに来ること。